

堀内スポ少3位

宮古・下関伊少年野球大会



試合後、役場前で3位を喜ぶ堀内スポーツ少年団

25回宮古・下関伊学童少年野球大会が8月21、27、28の3日間、宮古市運動公園野球場ほか3球場で行われ、堀内スポーツ少年団(正路拓也主将、団員22人)が3位に輝きました。

同大会は宮古・下関伊管内から28チームが参加。同スポーツ少年団は1回、2回戦を順当に勝ち上がり、準々決勝で山田南野球スポ少に8-1と快勝。準決勝に進みました。準決勝の対戦相手は山田町の大沢野球スポ少。お互い一步も譲らない戦いを展開しましたが、堀内スポ少はチャンスに一本が打てなく、惜しくも3-1で敗れました。

監督の伊藤寿一さん(34歳・堀内小教諭)は「今回は3位でしたが、県大会準優勝のチームに勝ったので、子どもたちも自信を持ったと思います。次の大会でも上位を目指して頑張ります」と次の目標に向け、意気込んでいました。

今月はたばこの害についてお話しします。たばこの煙には有害物質が200種類以上含まれていますが、これらはたばこを吸う人はもちろん、たばこを吸わない周囲の人の健康も犯すといわれています。肺ガンによる死亡者の8割は喫煙者です。夫が喫煙者の場合、非喫煙者の妻が肺ガンで死亡する危険は、夫が非喫煙者である場合に比べ、約1・5倍〜2倍も高くなっています。



たばこの害



たばこは体に悪いと分かっているにもかかわらず、どうしてもやめられない理由は、たばこは「ニコチン依存症」という薬物依存症の一つだからです。

す。喫煙がニコチンへの身体的依存がある限り、強い意志だけではなかなかスムーズに禁煙できません。しかし、禁煙を手助けし

てくれる方法はいろいろあります。ニコチンガム(薬局や薬店で購入できます)やニコチンパッチ(貼付剤で医師の処方が必要)によるニコチン

置換療法もその一つです。当診療所でも禁煙を希望される方には医師の診断の上、貼付剤を処方、そのほか禁煙をお手伝いする禁煙外



小学生11人が参加して行われた水泳記録会

●第1回普代村水泳記録会(8月21日・B&G海洋センタープール)

◆1年生男子25メートル板キック ①中山弘喜(普小)

36秒79 (参考)村水泳大会記録40秒95) ◆2年生女子25メートル板キック ①菅野みちる(普小) 37秒31 ②佐藤真子(同) 56秒03 ③川向夏史(同) 1分31秒12 ◆2年生男子25メートル板キック ①下道諒志(堀小) 44秒92 ②煤賀啄美(同) 55秒39 ◆3年生女子25メートル自由形 ①山田彩華(普小) 52秒73 ◆3年生男子25メートル自由形 ①日野澤司(鳥小) 49秒93 ◆4年生女子25メートル自由形 ①中山心(普小) 30秒56 ◆4年生男子25メートル自由形 ①中山天(普小) 54秒00 ◆5年生男子25メートル自由形 ①金子航平(鳥小) 34秒05

来を準備中です。詳しくはお問い合わせください。現在は、全国の小中学校は26都道府県で学校敷地内で完全禁煙が実施されています。村でも青少年の健全育成や健康被害の観点から学校や公共施設、公共の乗り物では分煙から一歩進んで全面禁煙に取り組む時期に来ているのではないのでしょうか。

普代村国保診療所
工藤正一郎 所長

※次回は保健センターです。

村全体の死亡数と肺がん死亡率の推移

